



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 株式会社エイジス 上場取引所 東  
 コード番号 4659 URL <https://www.ajis.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 昭生  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 西岡 博之 (TEL) 043-350-0567  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	5,980	3.5	412	23.2	431	23.3	280	31.4
2019年3月期第1四半期	5,778	3.6	334	23.3	349	25.1	213	47.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 288百万円(50.6%) 2019年3月期第1四半期 191百万円(31.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	33.43	—
2019年3月期第1四半期	24.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	17,633	14,167	79.1
2019年3月期	18,846	14,428	75.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 13,950百万円 2019年3月期 14,212百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,648	2.7	1,804	1.7	1,834	2.1	1,222	1.5	145.38
通期	28,500	3.0	4,000	5.9	4,051	5.8	2,763	4.9	328.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	10,771,200株	2019年3月期	10,771,200株
2020年3月期1Q	2,365,827株	2019年3月期	2,365,827株
2020年3月期1Q	8,405,373株	2019年3月期1Q	8,805,514株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)におけるわが国経済は、雇用環境の改善や設備投資の増加により企業収益も堅調に推移したことから、緩やかな回復基調が続いておりますが、米中の通商摩擦や中国及び欧州経済の動向、今後の消費税率引上げ等により、先行きは依然として不透明な状態が続いております。

当社グループの主要顧客であります流通小売業界におきましても、労働市場の逼迫による人件費の高騰、物流コストや原材料価格の引き上げによる各種値上げ等の収益圧迫要因に加え、業界の垣根を越えた販売競争の激化により引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、中期経営計画(2017年度～2019年度)の3年目として計画に基づいて事業を展開し、中長期での安定的な成長を見据え、さらなる事業基盤の強化に注力しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高5,980百万円(前年同四半期比3.5%増)、営業利益412百万円(前年同四半期比23.2%増)、経常利益431百万円(前年同四半期比23.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益280百万円(前年同四半期比31.4%増)となりました。

セグメントごとの業績は、以下の通りであります。

#### ① 国内棚卸サービス

国内棚卸サービスにおいては、既存顧客の棚卸回数減等の減少要因があったものの、実施日程枠の拡大による棚卸実施店舗数増および受注範囲拡大、既存顧客の出店増により、増収となりました。また、利益面においては前期に引き続きカウント作業生産性が大きく伸長したため、大幅な増益となりました。売上高は3,595百万円(前年同四半期比0.3%増)セグメント利益は425百万円(前年同四半期比43.1%増)となりました。

#### ② リテイルサポートサービス

リテイルサポートサービスにおいては、店舗商品補充業務の受注拡大により、前期に引き続き売上増加基調で推移しております。利益面においては契約社員の正社員登用等による社内体制の強化及びオペレーション強化のための販売管理費増により減益となりました。売上高は1,890百万円(前年同四半期比9.0%増)、セグメント利益は21百万円(前年同四半期比67.1%減)となりました。

#### ③ 海外棚卸サービス

海外棚卸サービスにおいては、既存顧客の棚卸店舗数増加及び受注範囲の拡大により増収となりましたが、体制強化のための販売管理費の増加により減益となりました。売上高は494百万円(前年同四半期比8.0%増)、セグメント損失は42百万円(前年同四半期比11百万円の損失増)となりました。

当社グループの売上高の特徴として、国内棚卸サービスの閑散期である第1四半期連結会計期間および第3四半期連結会計期間の売上高は少なく、国内の主要な顧客であります流通小売業界の決算が集中する第2四半期連結会計期間および第4四半期連結会計期間は繁忙期となり売上高が多くなる傾向があります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は17,633百万円(前連結会計年度比6.4%減)となりました。これは、主として第1四半期連結会計期間は閑散期につき前連結会計年度と比較して売掛金が減少したことによるものです。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は3,466百万円(前連結会計年度比21.6%減)となりました。これは、主として閑散期による給与の未払金の減少および未払法人税等を納付したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は14,167百万円(前連結会計年度比1.8%減)となりました。これは、主として配当金の支払により利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績経過は、概ね計画通りの推移となっております。現時点での通期業績予測につきましては、2019年5月15日に発表いたしました「2019年3月期決算短信」に記載の業績予測と変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,152,203	8,802,913
受取手形及び売掛金	3,954,156	2,915,037
貯蔵品	67,810	32,009
その他	273,494	337,274
流動資産合計	13,447,664	12,087,235
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,276,394	1,276,394
その他(純額)	776,577	762,972
有形固定資産合計	2,052,972	2,039,367
無形固定資産		
のれん	151,153	141,967
その他	588,818	605,127
無形固定資産合計	739,971	747,095
投資その他の資産		
投資有価証券	1,966,874	2,147,203
その他	639,472	613,029
投資その他の資産合計	2,606,346	2,760,232
固定資産合計	5,399,291	5,546,695
資産合計	18,846,955	17,633,931
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	84,973	77,503
1年内返済予定の長期借入金	6,179	3,489
未払金	2,363,303	1,994,247
未払法人税等	765,160	193,249
賞与引当金	454,813	221,194
役員賞与引当金	6,647	2,162
その他	665,055	902,225
流動負債合計	4,346,133	3,394,072
固定負債		
長期借入金	11,172	10,296
退職給付に係る負債	2,775	3,401
その他	58,429	58,406
固定負債合計	72,377	72,103
負債合計	4,418,511	3,466,176

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	475,000	475,000
資本剰余金	492,088	492,073
利益剰余金	16,956,370	16,690,994
自己株式	△3,746,490	△3,746,490
株主資本合計	14,176,968	13,911,577
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	73,514	59,729
為替換算調整勘定	△37,699	△20,711
その他の包括利益累計額合計	35,814	39,017
非支配株主持分	215,660	217,159
純資産合計	14,428,444	14,167,754
負債純資産合計	18,846,955	17,633,931

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	5,778,368	5,980,708
売上原価	4,297,240	4,413,361
売上総利益	1,481,127	1,567,347
販売費及び一般管理費	1,146,356	1,154,837
営業利益	334,771	412,509
営業外収益		
受取利息	4,257	5,080
受取配当金	5,429	5,586
受取賃貸料	5,643	5,349
その他	7,103	5,884
営業外収益合計	22,435	21,900
営業外費用		
支払利息	573	518
為替差損	3,313	—
賃貸費用	2,727	2,622
その他	722	5
営業外費用合計	7,336	3,146
経常利益	349,869	431,264
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	—	25,660
投資有価証券売却益	3,999	—
特別利益合計	3,999	25,660
税金等調整前四半期純利益	353,869	456,924
法人税等	132,817	171,544
四半期純利益	221,052	285,380
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,251	4,407
親会社株主に帰属する四半期純利益	213,800	280,972



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	221,052	285,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,255	△13,785
為替換算調整勘定	△23,006	17,269
その他の包括利益合計	△29,262	3,484
四半期包括利益	191,789	288,865
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	184,626	284,175
非支配株主に係る四半期包括利益	7,163	4,689

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

## (セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	国内棚卸サービス	リテールサポートサービス	海外棚卸サービス	合計
売上高				
外部顧客への売上高	3,584,749	1,735,637	457,981	5,778,368
セグメント間の内部売上高又は振替高	22,624	1,609	—	24,233
計	3,607,374	1,737,246	457,981	5,802,602
セグメント利益又は損失(△)	297,518	64,219	△31,570	330,168

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	330,168
セグメント間取引消去	4,602
四半期連結損益計算書の営業利益	334,771

## II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	国内棚卸サービス	リテールサポートサービス	海外棚卸サービス	合計
売上高				
外部顧客への売上高	3,595,102	1,890,978	494,628	5,980,708
セグメント間の内部売上高又は振替高	23,370	9,333	—	32,704
計	3,618,472	1,900,311	494,628	6,013,412
セグメント利益又は損失(△)	425,856	21,149	△42,885	404,119

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	404,119
セグメント間取引消去	8,389
四半期連結損益計算書の営業利益	412,509

以 上